

13. 災害時の給水及び備え

災害時の給水に対応するため、下記のように給水目標量と給水方法を定め、耐震貯水槽や配水池に水を確保し、必要な機材を装備しています。また、水道施設の耐震化を進めています。

【応急給水供給目標量と給水方法】

給水対象	供給量(人/日)	時期区分(発災後)	給水方法
断水地域における一般利用者	3リットル	3日目まで	○水道施設における拠点給水 ○給水タンク車等による運搬給水
	10～20リットル	4日目～10日目	○共用仮設給水栓の設置 ○給水タンク車等による運搬給水
	20～100リットル	11日目～20日目	○仮設給水栓の増設
	100～被災前給水量	21日目～完全復旧まで	○仮設配管からの各戸給水 ○共用仮設水栓の設置
病院・福祉施設	必要量	水道復旧まで随時	○仮設送水管・給水管の設置 ○給水タンク車等による運搬給水
消火用水	必要量	水道復旧まで随時	

【給水水量の確保】

名称	貯留水量	所在地	備考
わかさプラザ駐車場耐震貯水槽	100m ³	関市若草通2丁目地内	左記の耐震貯水槽、配水池は強い地震が発生した時、緊急遮断弁が閉じ、緊急水量を確保します。緊急遮断弁が作動しても急には断水しません。
十六所公園耐震貯水槽	100m ³	関市十六所地内	
関シティーターミナル駐車場耐震貯水槽	100m ³	関市東桜町地内	
安桜山配水池	3,000m ³	関市安桜山地内	
東志摩水源配水池	1,250m ³	関市東志摩地内	
高井坪配水池	1,205m ³	関市小瀬高井坪地内	
テクノハイランド配水池	1,250m ³	関市のぞみヶ丘地内	
富之保配水池No.1	125m ³	関市富之保水成鬼ヶ坂地内	
宮脇配水池	351m ³	関市上之保字鍛冶屋前地内	
洞戸第3配水池	515m ³	関市洞戸通元寺字梅泉寺地内	

【主な給水機材】

資器材の種類	仕様	数量	保管場所	備考
給水車 加圧ポンプ付	2,000ℓ	1台	小瀬水源地	
給水タンク(アルミ製)	1,500ℓ	1基	小瀬水源地	車載用
給水タンク(アルミ製)	1,000ℓ	2基	武芸川事務所	車載用
給水タンク(アルミ製)	1,000ℓ	1基	武儀事務所	車載用
給水タンク(ポリエチレン製)	1,000ℓ	1基	小瀬水源地	車載用
給水タンク(ポリエチレン製)	1,000ℓ	1基	洞戸事務所	車載用
給水タンク(ステンレス製)加圧ポンプ付	260ℓ	1基	小瀬水源地	車載用(軽トラック用)
給水タンク(ステンレス製)加圧ポンプ付	260ℓ	1基	洞戸事務所	車載用(軽トラック用)
タンク積載車	2.0t	1台	小瀬水源地	タンク積載のみ



給水車(2.0t)



給水タンク(車載用)



災害現場(道路の路肩が崩れた)
抜けない壊れない水道管(耐震管)



緊急遮断弁(洞戸第3配水池)



耐震貯水(工事中)
(わかさプラザ駐車場)